

今月の泰明 2月

保健講話

2月8日（金）保健講話がありました。保健講話は、泰明小学校の特色ある教育活動の一つで、他校にはないものであり、もう40年以上も続いています。泰明小学校の歴史を語る上でも欠かすことの出来ない、深く関わりのある教育活動です。

子どもたちは、月に一度、年に10回保健講話を聞きます。現在、お話を下さっている先生は、内科の学校医の林俊行先生と学校歯科医の石川文一先生です。先生方は、お忙しい身でありながら、本校の子どもたちのために、毎回欠かさず入念な準備と打ち合わせをしていただいております。保健講話のある日は、早朝お仕事が始まる前にわざわざ本校に足を運んで下さいます。

この日は、石川文一先生が歯と消化器官の関係について、お話をして下さいました。石川先生は、いつもとても分かりやすく説明して下さい、この日も、全校児童の子どもたちは興味津々で様子で話に聞き入り、健康や医学についての知識を深めることができました。

3月には林俊行先生、石川文一先生のお二人に感謝の式が予定されています。年間の子どもの感謝の気持ちを、作文と花束に込めてプレゼントをします。これから先も、泰明小学校の子どもたちの保健教育活動のために、お力を貸していただけたらと願っています。

